

2025年

入学試験問題

歴 史

「歴史総合、日本史探究」

「歴史総合、世界史探究」

1. 試験開始までこの問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題の試験時間は 60 分間です。解答はすべて解答用紙(マークシート)にマークしてください。
3. 解答用紙にはマーク式欄の解答番号が 1～44 まであります。
4. 大問 1(解答番号 1～8)は必須問題「歴史総合」です。
5. 大問 2～大問 5(解答番号 9～44)は、「日本史探究」か「世界史探究」を選択して解答します。
解答用紙の「選択科目チェック欄」に、解答する科目を必ずマークしてください。選択科目は、マークした科目のみ採点し、2 つともマークした場合は無効となります。
6. 出題科目、ページおよび科目の選択方法は、下表のとおりです。

	出題科目	ページ	選択方法
必須	歴史総合	1～4	—
選択	日本史探究	5～20	・左の 2 科目のうちから 1 科目を選択し、解答してください。 ※解答用紙の「選択科目チェック欄」にマークが無い場合、採点することができません。ただし、両方マークした場合は無効となります。注意してください。 ※大問単位で選択科目を変更することはできません。
	世界史探究	21～36	

7. 問題と解答は、声に出して読んではいけません。
8. 印刷がはっきりしない場合のほかは、問題についての質問は受けません。
9. 終了の合図で、すぐ筆記用具を置いて答えの記入をやめてください。
10. この問題冊子は回収するので、持ち帰らないでください。
11. 試験中は、監督者の指示に従ってください。
12. 不正行為があった場合は、解答をすべて無効とします。

(問題文には、出題の必要に応じて変更を加えた部分があります。)

試験問題は次のページから始まります。

歴史総合(必須問題 1)

1 [歴史総合]

次の文章を読み、後の問い(問1～8)に答えよ。

史上初の本格的な総力戦となった第一次世界大戦は1918年に終結し、戦後処理の問題を話し合うため、1919年に講和会議が開かれた。この会議には敗戦国であるドイツは招かれず、講和の際の(1)によって、ドイツは多くの領土を失うこととなった。

一方、第一次世界大戦後の日本では(2)内閣が協調外交路線をとっており、彼が刺殺された後、1920年代に長く外務大臣を務めた幣原喜重郎などがこの路線を継承した。

しかし、1929年に(3)世界恐慌が始まると、各国は自国の経済再建を優先したため、国際協調が崩れた。日本では軍部の力が強くなって軍備拡大を進めたため、各国との対立を招いた。次の資料は1935年11月に、日本の在英大使が本国の外務省に宛てて送った報告書の一部である。

資料

イギリス側の見解によれば、海軍予備会談が決裂した場合、アメリカ政府は大海軍建造計画を建てるかもしれないが、その結果、英米両国の海軍が争うということは考えられない。…(中略)…イギリスは日本政府が海軍力の劣勢を好ましく思わないことを、よく理解している。日英米三国の海軍力 3, 5, 5 の比率は絶対神聖ではない。…(中略)…要するに、各国、特に日本に不幸な結果をおよぼす建艦競争を、日英米三国がどうやって避けるかが問題なのだ。…(中略)…一方、(4)条約には海軍問題のほかに(5)中国問題が規定されているが、後者に関しては新協定を締結する場合には、従来の中国に対する安全および領土保全の二大原則から離れることは不可能だろう。

(外務省編纂『日本外交文書』1935年ロンドン海軍会議)

この後、(6)日本が中国への軍事的進出を拡大すると、1937年には中国との全面戦争に突入した。ヨーロッパで第二次世界大戦が始まり、さらに、1941年には日米も開戦して文字通り世界中に戦禍が拡大した。

第二次世界大戦後、戦争の再発防止のため(7)国際連合が発足したが、アメリカを中心とする資本主義陣営とソ連を中心とする社会主義陣営が対立する(8)冷戦の時代を迎えた。

問1

空欄 に入る語句と、それによってフランスがドイツから獲得した領土の組合せとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【1】。

- ア ウィーン議定書 — パレスチナ
イ ウィーン議定書 — アルザス・ロレーヌ
ウ ヴェルサイユ条約 — パレスチナ
エ ヴェルサイユ条約 — アルザス・ロレーヌ

問2

空欄 には、日本で初めての本格的な政党内閣を組織し、「平民宰相」と呼ばれた人物の名前が入る。この人物として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【2】。

- ア 伊藤博文 イ 犬養毅 ウ 原敬 エ 山県有朋

問3

下線部(3)に関連して、世界恐慌後の各国の状況について述べた文1～4について、正しいものの組合せを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【3】。

- 1 イギリスは、ブロック経済圏をつくった。
- 2 ドイツでは、ムッソリーニが率いるナチ党が政権の座に就いた。
- 3 ソ連は、五カ年計画によって工業生産を拡大していた。
- 4 日本は、富岡製糸場などの官営模範工場を建設した。

- ア 1・3 イ 1・4 ウ 2・3 エ 2・4

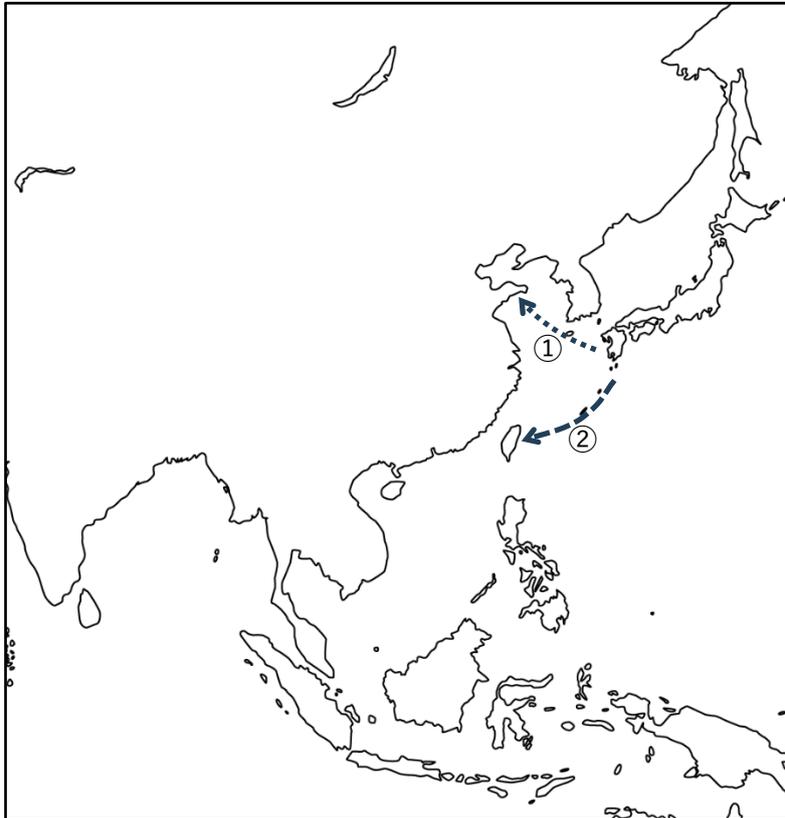
問4

空欄 に入る、資料中の波線部の内容を決めた条約が結ばれた会議の開催都市の名と、この会議で解消された同盟の組合せとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【4】。

- ア ワシントン — 日独伊三国同盟
イ ワシントン — 日英同盟
ウ ベルリン — 日独伊三国同盟
エ ベルリン — 日英同盟

問5

下線部(5)に関連して、日本は第一次世界大戦中にドイツの権益があった地域を占領したものの、後に、この地域の権益を中国に返還した。次の地図中の矢印①・②のうち、ドイツの権益があった地域を占領した際の日本の動きを示すものと、その日本が占領した地域名の組合せとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【5】。



- ア ① — 台湾
- ウ ② — 台湾

- イ ① — 山東
- エ ② — 山東

問6

下線部(6)に関連して、1930年代の日本または中国の国内の状況について述べた文として誤っているものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【6】。

- ア 日本では、陸軍の青年将校が二・二六事件を起こした。
- イ 日本では、天皇機関説が政治問題化した。
- ウ 中国では、日本の侵略に反対する五・四運動が起きた。
- エ 中国では、蔣介石が監禁される西安事件が起きた。

問7

下線部(7)に関連して、国際連合に関わる事柄について述べた文1～4のうち、正しいものの組合せを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【7】。

- 1 総会の議決方式は、国際連盟と同じ全会一致制である。
- 2 アメリカ・イギリス・ソ連などが、国際連合創設時の安全保障理事会の常任理事国となった。
- 3 朝鮮戦争の際には、ソ連軍主体の「国連軍」を派遣した。
- 4 1990年代に入り、日本では国連平和維持活動(PKO)協力が制定された。

ア 1・3 イ 1・4 ウ 2・3 エ 2・4

問8

下線部(8)に関連して、次のⅠ～Ⅲの出来事について、古いものから順に正しく配列されたものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【8】。

- Ⅰ 米ソ間の緊張が、キューバ危機において核戦争寸前まで高まった。
- Ⅱ 米ソが中距離核戦力(INF)全廃条約に調印した。
- Ⅲ アメリカを中心に、北大西洋条約機構(NATO)が結成された。

ア Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ イ Ⅰ → Ⅲ → Ⅱ
 ウ Ⅲ → Ⅰ → Ⅱ エ Ⅲ → Ⅱ → Ⅰ

日本史探究 (選択問題 2～5)

2 [日本史探究]

次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～10)に答えよ。

A 645年、中大兄皇子らは蘇我蝦夷・入鹿を滅ぼし、孝徳天皇が即位した。この孝徳天皇の下での政治改革は、の改新と呼ばれる。この後、中央集権体制の整備が進められた。そして、701年には大宝律令が制定され、710年には⁽²⁾唐の長安にならって造営された都への遷都が行われた。

奈良時代には、ほぼ20年に1度の割合で遣唐使が派遣された。しかし、9世紀になると遣唐使の派遣回数は減少し、の提言などにより894年の派遣は停止された。日本は、唐の滅亡後、10世紀後半に中国を統一した宋とは国交を結ばなかったものの、民間の交流は盛んに行われた。また、このころには、⁽⁴⁾朝鮮半島で高麗が勢力を拡大した。

東アジアが激動を迎えていた10世紀の日本では、地方支配が動揺するとともに、武士が台頭した。そして、12世紀後半には、保元・平治の乱などを経て⁽⁵⁾平氏政権が誕生した。

問1

空欄に当てはまる語句として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【9】。

ア 天平 イ 弘仁 ウ 大化 エ 延久

問2

下線部(2)に関連して、この都の名称として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【10】。

ア 難波宮 イ 恭仁京 ウ 藤原京 エ 平城京

問3

空欄に当てはまる語句として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【11】。

ア 橘諸兄 イ 菅原道真 ウ 吉備真備 エ 藤原良房

問 4

下線部(4)に関連して、その高麗に滅ぼされたが、それ以前に奈良時代を通じて日本と交流があった国として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【12】。

ア 百済 イ 新羅 ウ 渤海 エ 契丹

問 5

下線部(5)に関連して、平清盛が1167年に任じられた律令制の最高官職として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【13】。

ア 太政大臣 イ 征夷大將軍 ウ 中納言 エ 右大臣

B 1185年に平氏一門が滅びると、源頼朝は後白河法皇に迫り、国ごとに〔(6)〕を、また荘園や公領に地頭を置く権利を得るなど、支配権を拡大していった。

頼朝の死後、鎌倉幕府の政治は有力御家人の合議を経て、執権政治へと移行していった。モンゴル襲来の前後には、北条氏の嫡流の当主である得宗への権力集中が進んだ。1285年には、有力御家人安達泰盛が滅ぼされる〔(7)〕が起こり、得宗専制の確立につながった。

1318年に即位した後醍醐天皇は、鎌倉幕府による皇位継承への介入に反発して討幕を試み、各地の反幕府勢力もこれに呼応した。幕府滅亡後、後醍醐天皇と足利尊氏との対立が激化し、やがて、⁽⁸⁾南北朝の動乱が始まった。

動乱は、足利義満の時代に収束に向かい、1392年に南北朝の合一が実現した。義満は、中国に遣使し、貿易を開始するとともに、中国の制度にならって⁽⁹⁾京都と鎌倉の五山や十刹の制を整えた。

やがて、室町幕府の支配は動揺し、足利義政の時代には、応仁の乱が起こった。下剋上の風潮が強まると、自らの領国を形成し、⁽¹⁰⁾城下町を中心に独自の支配を行う戦国大名が台頭した。

問6

空欄〔(6)〕に当てはまる語句として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【14】。

- ア 在庁官人 イ 荘官 ウ 郡司 エ 守護

問7

空欄〔(7)〕に当てはまる語句として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【15】。

- ア 承久の乱 イ 中先代の乱 ウ 霜月騒動 エ 壬申の乱

問8

下線部(8)の時期に、北畠親房が南朝の正統性を主張するために著した歴史書の名称として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【16】。

- ア 『日本書紀』 イ 『大日本史』 ウ 『読史余論』 エ 『神皇正統記』

問9

下線部(9)の京都五山の上に置かれた寺院として正しいものを, 選択肢(ア~エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【17】。

- ア 南禅寺 イ 円覚寺 ウ 本願寺 エ 永平寺

問10

下線部(10)に関連して, 北条氏(後北条氏)の城下町として正しいものを, 選択肢(ア~エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【18】。

- ア 春日山 イ 一乗谷 ウ 小田原 エ 府中

3 [日本史探究]

次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～10)に答えよ。

A 尾張の守護代の重臣の家に出た織田信長は、全国統一をめざし、自らが将軍に擁立した足利義昭を追放し、⁽¹⁾敵対する勢力を滅ぼしていった。豊臣秀吉も信長の事業を継承し、1590年に全国統一を達成した。

関ヶ原の戦いに勝利した徳川家康は、江戸に幕府を開いた。江戸幕府の政治機構は、3代将軍 の頃までにほぼ整備された。一方、幕府は禁教政策を進めるとともに、⁽³⁾ヨーロッパ諸国との交流への統制を強めていった。

5代将軍徳川綱吉は、忠孝を重視し礼儀による秩序を打ちたてようとした。そして、 の第一条を「文武弓馬の道、専ら相嗜むべき事」から、「文武忠孝を励まし、礼儀を正すべき事」に改めた。綱吉の時代には、⁽⁵⁾上方の町人らを主な担い手とする文化が花開いた。

問1

下線部(1)に関連して、織田信長が三河で大量の鉄砲を用いて甲斐の武田勝頼を破った戦いとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【19】。

- | | |
|---------|---------|
| ア 和田合戦 | イ 石山戦争 |
| ウ 山崎の戦い | エ 長篠の戦い |

問2

空欄 に当てはまる語句として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【20】。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ア 徳川家重 | イ 徳川秀忠 | ウ 徳川家綱 | エ 徳川家光 |
|--------|--------|--------|--------|

問3

下線部(3)に関連して、1641年に平戸から長崎出島に商館が移されたのちも、江戸時代を通じて日本と交流のあった国として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【21】。

- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| ア ポルトガル | イ スペイン | ウ オランダ | エ イギリス |
|---------|--------|--------|--------|

問 4

空欄 に当てはまる語句として正しいものを, 選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【22】。

ア 禁中並公家諸法度

イ 武家諸法度

ウ 諸宗寺院法度

エ 諸社禰宜神主法度

問 5

下線部(5)の文化として正しいものを, 選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【23】。

ア 元禄文化

イ 化政文化

ウ 桃山文化

エ 寛永文化

B 江戸時代には、新田開墾が進み、耕地面積が大幅に増加した。さらに、百姓らは農書などを通じて新しい技術や知識を身につけ、田や畑を深く耕せる〔(6)〕など、新しい農具を使うようになった。これにともなって、商品経済が発展し、社会のあり方も大きく変わっていった。

そうしたなか、1716年に8代将軍となった徳川吉宗は、〔(7)〕を登用し、幕政改革を行った。10代将軍徳川家治の時代には田沼意次が商業資本を利用した財政再建策を展開した。

18世紀後半、江戸で天明の打ちこわしが起こると、11代将軍徳川家斉のもとで老中となった松平定信は、寛政の改革を行い、打ちこわしの主体となった⁽⁸⁾江戸下層民への対策を実施した。

12代将軍徳川家慶の時代には「⁽⁹⁾内憂外患」とよばれる状況に対処するため、老中水野忠邦が天保の改革を実施した。この改革前後には、⁽¹⁰⁾諸藩でも藩政改革が行われ、幕末の政局で重要な役割を果たす雄藩が実力を蓄えていった。

問6

空欄〔(6)〕に当てはまる語句として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号【24】。

- ア 木臼 イ 備中鍬 ウ 踏車 エ 千歯扱

問7

空欄〔(7)〕に当てはまる語句として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【25】。

- ア 大岡忠相 イ 茶屋四郎次郎 ウ 竹内式部 エ 柴田勝家

問8

下線部(8)に関連して、定信が設置した施設として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【26】。

- ア 小石川養生所 イ 湯島聖堂 ウ 人足寄場 エ 懐徳堂

問9

下線部(9)「内憂」の一つにあたる 1837 年に起きた事件として正しいものを, 選択肢(ア~エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【27】。

- ア 島原の乱 イ 慶安事件 ウ 宝暦事件 エ 大塩の乱

問10

下線部(10) に関連して, 砂糖の専売や琉球王国での密貿易によって実力を蓄えていった藩として正しいものを, 選択肢(ア~エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【28】。

- ア 薩摩藩 イ 長州藩 ウ 土佐藩 エ 水戸藩

4 [日本史探究]

次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～8)に答えよ。

A 日本では議会政治は幕末以来、政治改革のあり方のひとつとして構想され、⁽¹⁾明治政府も表面上はそれを方針として示し、組織の改編を繰り返した。明治政府は、民撰議院の設立などを求める⁽²⁾自由民権運動を弾圧する一方、条約改正のために大日本帝国憲法を発布し、その翌年に帝国議会を開設した。

⁽³⁾初期議会では政府は超然主義をとったが、衆議院を基盤とする政党勢力の影響力が強まると、軍拡などの諸政策を実現するため、政党との妥協を図るようになった。

大正期にはいと、デモクラシーの風潮もあり、社会運動がはげしくなった。これを背景として、1918年には最初の本格的政党内閣が成立し、1925年には政党内閣が⁽⁴⁾普通選挙制を実現させるなど、政党政治は急速に進展し、無産政党も結成されて議会へ革新勢力が進出した。

問1

下線部(1)に関連して、以下の資料は、五箇条の誓文の一部である。資料中の空欄A、Bに入る語句の組合せとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【29】。

資料

- 一 広ク会議ヲ興シ万機 ニ決スベシ
- 一 上下心ヲ一ニシテ盛ニ経綸ヲ行フベシ
- 一 官武一途庶民ニ至ル迄各其志ヲ遂ゲ人心ヲシテ倦ザラシメン事ヲ要ス
- 一 旧来ノ陋習ヲ破リ天地ノ公道ニ基クベシ
- 一 智識ヲ ニ求メ大ニ皇基ヲ振起スベシ

(『太政官日誌』)

- | | | | | | |
|---|--------------------------------|----|---|--------------------------------|----|
| ア | <input type="text" value="A"/> | 公論 | — | <input type="text" value="B"/> | 世界 |
| イ | <input type="text" value="A"/> | 公論 | — | <input type="text" value="B"/> | 幕府 |
| ウ | <input type="text" value="A"/> | 選挙 | — | <input type="text" value="B"/> | 世界 |
| エ | <input type="text" value="A"/> | 選挙 | — | <input type="text" value="B"/> | 幕府 |

問2

下線部(2)に関連して、自由民権運動と政府の対応について述べた文として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【30】。

- ア 大阪会議の結果、10年後の国会開設を公約する勅諭が出された。
- イ 国会期成同盟の結成を受けて、讒謗律が出された。
- ウ 抵抗権や革命権を盛り込んだ私擬憲法案が作成された。
- エ 困民党と称する農民が、福島事件を起こした。

問3

下線部(3)に関して述べた文として誤っているものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【31】。

- ア 民党と呼ばれる政党は憲政擁護・閥族打破を主張した。
- イ 松方正義内閣は、民党と衝突して衆議院を初めて解散した。
- ウ 内務大臣品川弥二郎を中心とした選挙干渉が行われた。
- エ 第二次伊藤博文内閣は、天皇の詔勅を用いて軍拡予算を成立させた。

問4

下線部(4)に関連して、1925年の普通選挙法制定に関連する事柄について述べた文1～4について、正しいものの組合せを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【32】。

- 1 納税額の多少にかかわらず、満25歳以上の男性に選挙権を認めた。
- 2 納税額の多少にかかわらず、満20歳以上の男性に選挙権を認めた。
- 3 同時に治安維持法が定められ、労働者の団結権やストライキ権を制限した。
- 4 同時に治安維持法が定められ、国体の変革を目的とする結社の組織者と参加者を処罰すると定めた。

- ア 1・3 イ 1・4 ウ 2・3 エ 2・4

問7

下線部(7)に関連して、「55年体制」が続いた時期における外交政策について述べた文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから順に正しく配列されたものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【35】。

- Ⅰ 日韓基本条約が締結され、韓国政府を「朝鮮にある唯一の合法的な政府」とした。
- Ⅱ 日ソ共同宣言が調印され、ソ連との国交が回復した。
- Ⅲ 日中共同声明が発表され、中華人民共和国との国交が正常化した。

ア Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ
ウ Ⅱ → Ⅲ → Ⅰ

イ Ⅱ → Ⅰ → Ⅲ
エ Ⅲ → Ⅱ → Ⅰ

問8

空欄 に入る語句として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【36】。

ア 小泉純一郎 イ 鳩山由紀夫 ウ 細川護熙 エ 村山富市

5 [日本史探究]

次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～8)に答えよ。

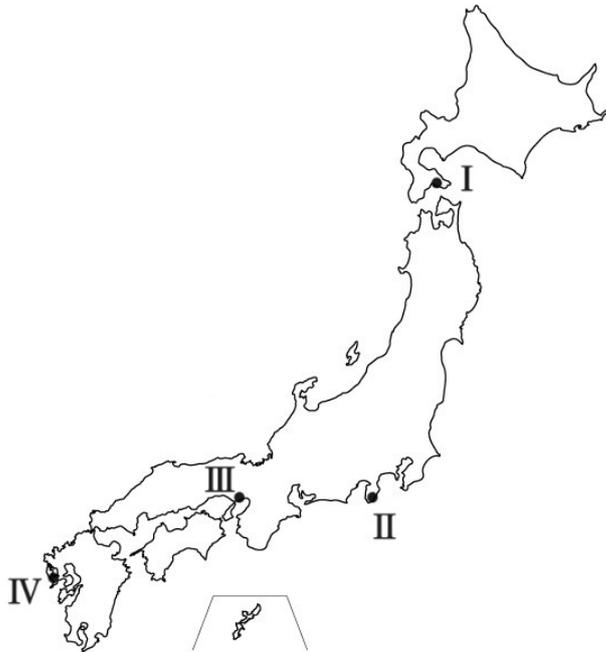
A 1853年のペリー来航から、日本とアメリカの外交関係は始まった。(1)通商条約の締結後、最大の貿易相手国とはならなかったが、アメリカは明治政府に対して友好的な外交態度をとった。(2)不平等条約の改正について、日本の立場を支持したことなどにそれがあらわれている。

日露戦争後から日本はアメリカにとって、東アジアにおける競争相手とみなされるようになった。(3)日本の朝鮮半島の植民地化や、アメリカ西海岸での日本人移民排斥などの問題が噴出したため、両国は妥協による友好関係の維持に努めた。

第一次世界大戦中から戦後の日本の動向は、アメリカの対日政策に悪影響を及ぼした。1920年代、アメリカは、太平洋・東アジア問題を討議するための国際会議を主催し、日本の勢力拡大を抑制した。この会議の結果成立した国際秩序の下で、日本は、(4)協調外交を推し進めた。

問1

下線部(1)に関連して、地図中の地点I～IVのうち、日米修好通商条約で規定された新たな開港場として誤っているものはどれか。選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【37】。



ア I

イ II

ウ III

エ IV

問2

下線部(2)に関連して、条約改正の交渉内容について述べた X・Y と、それに該当する人名 a～d の組合せとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【38】。

- X 改正交渉を有利に進めるため、鹿鳴館で舞踏会などを開いた。
Y 領事裁判権の撤廃とともに内地雑居を認める条約改正に成功した。

- a 井上馨 b 大隈重信 c 小村寿太郎 d 陸奥宗光

- ア X－a Y－c イ X－a Y－d
ウ X－b Y－c エ X－b Y－d

問3

下線部(3)に関連して、日本が朝鮮半島を植民地化する過程で起きた出来事について述べた文 I～Ⅲについて、古いものから順に正しく配列されたものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【39】。

- I 第二次日韓協約が結ばれ、韓国は日本の保護国とされた。
II ハーグ密使事件をきっかけに、韓国皇帝は退位させられた。
III 朝鮮総督府が設置され、初代総督に寺内正毅が任命された。

- ア I → II → III イ II → III → I
ウ II → I → III エ III → I → II

問4

下線部(4)に関連して、協調外交が展開されていた第一次世界大戦後の日本の外交政策について述べた文として誤っているものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【40】。

- ア 日露協約を締結して中国における勢力範囲を相互に確認した。
イ 補助艦の保有量を制限する条約に調印した。
ウ 日ソ基本条約を締結してソ連との国交を樹立した。
エ 国際紛争解決のための戦争を禁止する条約に調印した。

B 1937年、日本は盧溝橋事件をきっかけとして中国との全面戦争を開始した。アメリカが(5)日本の南進に対して経済制裁を繰り返すと日米交渉も行き詰まり、1941年に日本が真珠湾を奇襲したことで、日米はついに武力衝突した。

敗戦後、日本は実質的にアメリカに占領され、(6)戦後改革と総称する民主化・非軍事化政策を推進した。しかし、冷戦の激化を受けて占領方針は変更され、1951年に結ばれたサンフランシスコ平和条約は単独講和となり、同日に(7)日米安全保障条約が結ばれて日本はアメリカの軍事的同盟国と位置づけられた。

1950年代から70年代にかけて、軍事費負担を抑えて再軍備が進められたこともあり、日本は(8)急速な経済成長を実現させたが、アメリカとの間には経済摩擦が発生した。

問5

下線部(5)に関連して、太平洋戦争前の日米関係について述べた文 X・Y の正誤の組合せとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【41】。

X 日本の南部仏印進駐に対して、アメリカは石油の対日輸出禁止の措置をとった。

Y 日本が日米通商航海条約を廃棄すると、アメリカはハル＝ノートを通告した。

ア X－正 Y－正

イ X－正 Y－誤

ウ X－誤 Y－正

エ X－誤 Y－誤

問6

下線部(6)に関して述べた文として誤っているものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【42】。

ア 過度経済力集中排除法にもとづいて、持株会社やカルテルなどが禁止された。

イ 労働組合法が制定され、労働者の団結権・団体交渉権・争議権が保障された。

ウ 学校教育法が制定され、六・三・三・四の新学制が発足した。

エ 農地改革が行われ、寄生地主制が解体された。

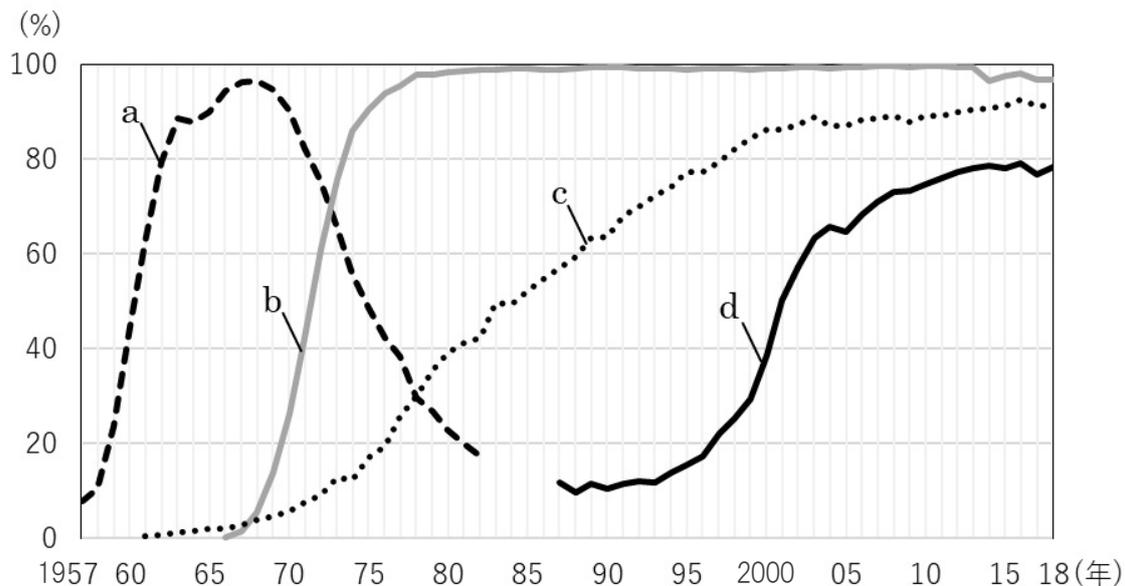
問7

下線部(7)に関して述べた文として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【43】。

- ア アメリカの日本防衛義務が明文化された。
- イ 条約の期限は10年間と定められた。
- ウ この条約にもとづいて、日米行政協定が締結された
- エ この条約にもとづいて、MSA協定が締結された。

問8

下線部(8)に関連して、次のグラフは高度成長期以降(1957年から2018年)の耐久消費財の普及率の推移を示したものである。耐久消費財X・Yと、それに該当するグラフa～dの組合せとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【44】。



(内閣府「消費動向調査」などをもとに作成)

X 白黒テレビ Y パソコン

- | | | | | | |
|---|------|------|---|------|------|
| ア | X— a | Y— c | イ | X— a | Y— d |
| ウ | X— b | Y— c | エ | X— b | Y— d |

世界史探究 (選択問題 2～5)

2 [世界史探究]

次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～10)に答えよ。

A 古代の地中海周辺世界では、様々な政治のあり方が存在した。メソポタミアでは、古くから⁽¹⁾都市国家で宗教的権威を背景とする神権政治が行われたが、やがて、専制君主が支配する帝国がオリエントを統一した。一方、オリエントからの影響を受けたギリシアでは、⁽²⁾アテネで民主政が発展するなど、独自の政治文化が形成された。共和政を樹立したローマはイタリア半島を征服し、⁽³⁾征服した諸都市と個別に同盟を結び、それぞれに異なる権利と義務を与えて統治した。さらにローマは、フェニキア人植民市のカルタゴとの (4) 戦争をきっかけに地中海の征服を進め、前 30 年には地中海世界を平定した。帝政時代のローマでは、ローマ市民権は帝国全土の自由民にまで付与された。また、キリスト教徒が増加するなか、帝国の分裂を防ぐため、コンスタンティヌス帝は 313 年の (5) でキリスト教を公認し、帝国と教会の結びつきが強化された。

問1

下線部(1)に関連して、メソポタミア南部にシュメール人が建設した都市国家として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【9】。

ア ウル イ シドン ウ テーベ エ ペルセポリス

問2

下線部(2)に関連して、民主政治が発展したアテネでは、弁論術を教えるソフィストと呼ばれる職業教師があらわれた。「万物の尺度は人間」と主張したことで有名な、前 5 世紀のソフィストの名として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【10】。

ア キケロ イ プロタゴラス ウ アルキメデス エ セネカ

問3

下線部(3)の支配の方法の名称として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【11】。

ア 財産政治 イ 分割統治
ウ 三頭政治 エ 四帝分治制(テトラルキア)

B 東アジアでは、7世紀に建国された唐が世界帝国に発展して周辺諸国に影響を与え、
 (6)都の長安は各地の朝貢使節や商人などが訪れて繁栄した。しかし、8世紀中頃の安史の
 乱を経て、(7)唐の中央政府の権力は衰え、唐を中心とする国際秩序も緩んだ。唐は10世紀
 初頭に滅ぼされ、中国は5つの王朝と10あまりの国が興亡する五代十国時代となった一
 方、北方や西方の諸民族が台頭した。一方、アラビア半島では7世紀にイスラーム教が成立
 し、次第に(8)西アジアや北アフリカなどにもイスラーム教が広がった。8世紀中頃に成立した
 アッバース朝は (9) の時代に最盛期を迎え、都のバグダードと各地をつなぐ交易が栄
 えた。しかし、9世紀には、アッバース朝から自立する地方政権が増加した。10世紀中頃に、
 シーア派を奉じるイラン系の (10) 朝がバグダードに入城し、大アミールの称号を得て
 イラン・イラクを統治した。

問6

下線部(6)に関連して、唐代の長安では、西方から伝播したキリスト教の一派であるネストリウス
 派の寺院も建立された。この一派の中国での呼称として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから
 一つ選べ。解答番号は【14】。

- ア 太平道 イ 景教 ウ 拝火教 エ 五斗米道

問7

下線部(7)に関連して、唐は財政再建のため、780年に新たな税法を導入した。現実に所有する
 土地・資産に応じて、夏と秋の2回にわけて徴収したこの税法の名称として正しいものを、選択肢(ア
 ～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【15】。

- ア 両税法 イ 租調庸制 ウ 一条鞭法 エ 地丁銀制

問8

下線部(8)に関連して、アラブ人のイスラーム勢力は正統カリフ時代にササン朝を撃破し、イラク・
 イランへの進出をすすめた。ササン朝を撃破した642年の戦いとして正しいものを、選択肢(ア～エ)
 のうちから一つ選べ。解答番号は【16】。

- ア トゥール・ポワティエ間の戦い イ タラス河畔の戦い
 ウ ニハーヴァンドの戦い エ マラトンの戦い

問9

空欄 に当てはまる語句として正しいものを, 選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【17】。

ア ウマル
ウ バーブル

イ メフメト2世
エ ハールーン=アッラシード

問10

空欄 に当てはまる語句として正しいものを, 選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【18】。

ア ナスル イ ムラービト ウ ブワイフ エ 後ウマイヤ

3 [世界史探究]

次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～10)に答えよ。

A フランス出身のカルヴァンは、スイスの で宗教改革を指導した。彼の思想は商工業の発展した地域に広がり、他のキリスト教の宗派との対立や内乱が起こった。⁽²⁾ イングランドでは国王と議会が対立し革命が発生した。この革命で⁽³⁾ コモンウェルス(共和政)が成立したが、王政が復古した後に再び革命が起きて、イングランドでは立憲君主政が成立した。

フランスでも大規模な内乱が発生した。内乱中にヴァロワ朝が断絶しブルボン朝が成立したが、その後は王権が強化され、⁽⁴⁾ フランスは絶対王政の全盛期を迎えた。

スペイン領だったネーデルラントではカトリックが強制され、また都市の自治が制限されたため独立運動が発生した。ネーデルラント北部のオランダは独立を達成したが、その独立が国際的に認められたのは三十年戦争後の⁽⁵⁾ ウエストファリア条約の結果だった。三十年戦争は最後で最大の宗教戦争と呼ばれたが、中世以来の神聖ローマ帝国が有名無実化した戦争でもあった。

問1

空欄 に当てはまる語句として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【19】。

ア アウクスブルク イ ヴォルムス ウ コンスタンツ エ ジュネーヴ

問2

下線部(2)の革命によって処刑されたイングランド国王として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【20】。

ア ウィリアム1世 イ エリザベス1世
ウ チャールズ1世 エ リチャード1世

問3

下線部(3)に関連して、この時期にオランダの経済的覇権に対抗するために制定された法として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【21】。

ア 印紙法 イ 航海法
ウ 工場法 エ 首長法(国王至上法)

問4

下線部(4)の時期のフランス国王の政治観を象徴する言葉として正しいものを, 選択肢(ア~エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【22】。

- ア 「王は君臨すれども統治せず」
- イ 「君主は国家第一の僕」
- ウ 「朕は国家なり」
- エ 「なすに任せよ」

問5

下線部(5)の条約により西ポンメルンを獲得してバルト海の制海権を握った国家として正しいものを, 選択肢(ア~エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【23】。

- ア オーストリア
- イ スウェーデン
- ウ ポルトガル
- エ ロシア

B 元末の紅巾の乱で台頭した朱元璋は明を建国すると、⁽⁶⁾内政を整備して君主独裁体制を強化し、息子たちを国境付近に王として配置し防衛の任務を与えた。その死後、⁽⁷⁾諸王勢力が抑圧されたため内乱が発生し、勝者となった燕王が皇帝に即位して、新たな元号を永楽と定めた。海禁策で民間の貿易を禁止していた明は、この時代に⁽⁸⁾積極的な対外政策を実施した。やがて中国の周辺で国際商業が活発化すると、明の貿易統制も揺らぎ、モンゴル人の侵入も活発になった。

中国の東北地方で農牧・狩猟生活をしていた女真は、明と薬用人参や毛皮の交易を行っていた。やがて貿易利権を巡って女真の内部での争いが激しくなると、その中で台頭したヌルハチが後金を建国した。ヌルハチの死後、後金は内モンゴルのチャハルを征服して国号を清と改め、さらに⁽⁹⁾朝鮮半島にも進出した。明が滅亡すると、清は降伏した呉三桂と提携して北京を占領し、中国支配を進めたが、明の復興を目指す鄭成功などの抵抗を受けた。その後、鄭氏一族を降伏させた (10) によって統治の基礎が定まり、清は最盛期を迎えた。

問6

下線部(6)の君主独裁体制強化の一環として廃止された機関として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【24】。

- ア 軍機処 イ 中書省 ウ 都護府 エ 理藩院

問7

下線部(7)の出来事として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【25】。

- ア 靖難の役 イ 赤眉の乱 ウ 党錮の禁 エ 八王の乱

問8

下線部(8)に関連して、鄭和の南海諸国遠征の艦隊(分隊も含む)が到達した地として当てはまらないものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【26】。

- ア ジブラルタル イ ホルムズ ウ マラッカ エ マリンディ

問9

下線部(9)に関連して、15世紀の世宗が制定した国字として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【27】。

- | | | | |
|---|------------|---|-------|
| ア | 字喃(チュノム) | イ | パスパ文字 |
| ウ | 訓民正音(ハングル) | エ | キリル文字 |

問10

空欄 に当てはまる皇帝の名として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【28】。

- | | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| ア | 康熙帝 | イ | 光武帝 | ウ | 孝文帝 | エ | 万曆帝 |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|

4 [世界史探究]

次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～8)に答えよ。

A マルクスとエンゲルスが⁽¹⁾『共産党宣言』を発表した年、フランスでは選挙権拡大を求める運動を背景に革命が発生した。王政が打倒されて第二共和政が成立し、男性普通選挙制が実現したが、社会改革をめぐる混乱から、やがて⁽²⁾フランスは再び皇帝を戴くようになった。

フランス二月革命の影響はヨーロッパ各地に及んだ。オーストリアやドイツ諸邦では憲法制定運動や民族独立運動が発生し、⁽³⁾ドイツの統一に関する国民議会が開催され、イタリアでもナショナリズム運動が広がった。このような自由主義改革運動とナショナリズム運動が高揚した状況は「諸国民の春」とも呼ばれた。

大西洋を挟んだアメリカ合衆国では⁽⁴⁾西部開拓が進んでいた。ヨーロッパで革命の嵐が吹き荒れていたこの頃、メキシコとの戦争に勝利した合衆国はカリフォルニアを獲得した。カリフォルニアでは金鉱が発見され、一攫千金^{いっかくせんきん}を夢見た多くの移民が集まり、急速に発展していった。

問1

下線部(1)の年として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【29】。

ア 1815年 イ 1848年 ウ 1871年 エ 1894年

問2

下線部(2)に関連して、この皇帝の行った事績について述べた文として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【30】。

- ア ナポレオン3世は、大陸封鎖令を発布した。
- イ ナポレオン3世は、クリミア戦争でイギリスを敵として戦った。
- ウ ナポレオン3世は、文化闘争でカトリックを抑圧した。
- エ ナポレオン3世は、メキシコ遠征を行ったが失敗した。

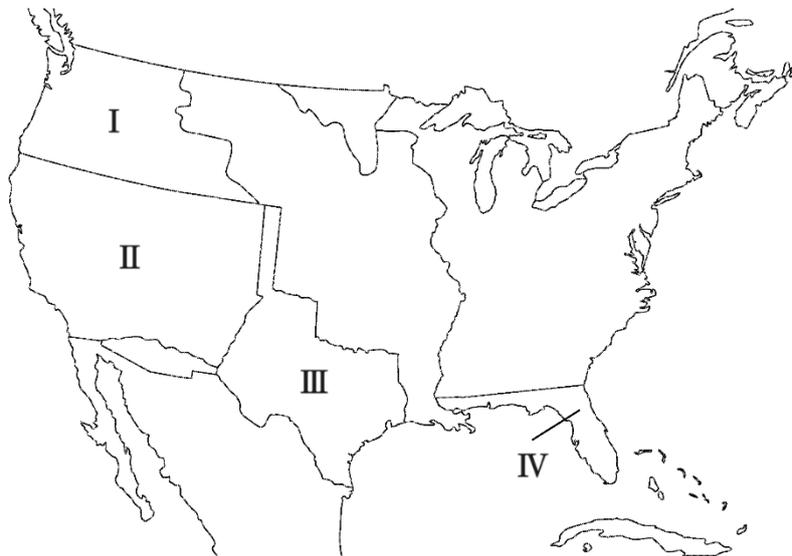
問3

下線部(3)に関連して、この議会が開催された地と、そこで決定されたドイツ統一の方針に関する文の組合せとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【31】。

- | | | | |
|---|---------|---|------------------------------|
| ア | ウィーン | — | オーストリアを含む統一をめざす大ドイツ主義が採用された。 |
| イ | ウィーン | — | プロイセンを中心に統一を進める小ドイツ主義が採用された。 |
| ウ | フランクフルト | — | オーストリアを含む統一をめざす大ドイツ主義が採用された。 |
| エ | フランクフルト | — | プロイセンを中心に統一を進める小ドイツ主義が採用された。 |

問4

下線部(4)に関連して、次の地図中の I～IVのうち、アメリカ合衆国が併合したテキサスの位置として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【32】。



- | | | | | | | | |
|---|---|---|----|---|-----|---|----|
| ア | I | イ | II | ウ | III | エ | IV |
|---|---|---|----|---|-----|---|----|

B オスマン帝国では、19世紀になると領域内の諸民族の自立の動きが高まった。エジプトではムハンマド＝アリーが総督となって近代化改革によって勢力を拡大していたが、⁽⁵⁾バルカン半島でも民族独立運動が起こり、これに乗じてヨーロッパ列強はオスマン帝国への干渉を強めた。このような内外の危機に直面して、⁽⁶⁾オスマン帝国はさまざまな改革を進めた。

インドでは、ムガル帝国の勢力が失われつつあり、かわって地方勢力が台頭した。18世紀後半から⁽⁷⁾イギリス東インド会社はインドの地方勢力の対立を利用して影響力を強めていき、19世紀半ばまでにほぼインド全域に支配地域を広げた。

オスマン帝国とインドの間に位置するイランでは、18世紀末に⁽⁸⁾ガージャール朝(カージャール朝)が成立した。ガージャール朝は南下を進めるロシアやインド防衛を目指すイギリスの干渉を受けた。列強の進出は民衆の不満を拡大させたが、政府が利権の譲渡を重ねたため列強諸国への従属が進んでいった。

問5

下線部(5)について述べた文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【33】。

- X オスマン帝国をめぐる国際的諸問題は、「典札問題」と呼ばれた。
 Y ギリシアがロシアなどの支援を受けて、オスマン帝国から独立した。

- | | | | | | |
|---|-------|-------|---|-------|-------|
| ア | X — 正 | Y — 正 | イ | X — 正 | Y — 誤 |
| ウ | X — 誤 | Y — 正 | エ | X — 誤 | Y — 誤 |

問6

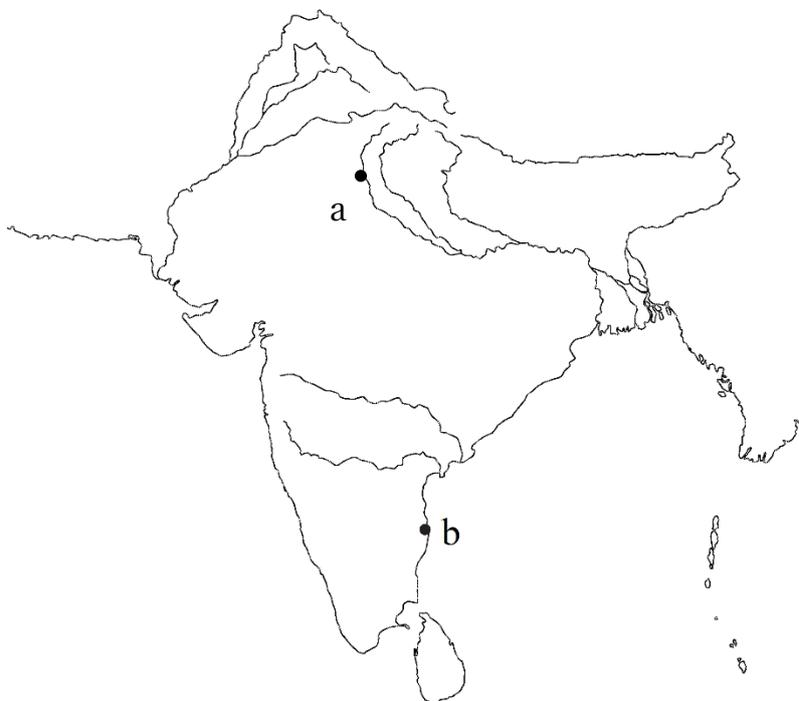
下線部(6)に関連して、オスマン帝国の改革について述べた文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから順に正しく配列されたものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【34】。

- Ⅰ オスマン帝国憲法(ミドハト憲法)を発布した。
 Ⅱ 西欧化改革のタンジマートを開始した。
 Ⅲ 知識人や将校が青年トルコ革命を起こした。

- | | | | |
|---|-----------|---|-----------|
| ア | Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ | イ | Ⅱ → Ⅰ → Ⅲ |
| ウ | Ⅱ → Ⅲ → Ⅰ | エ | Ⅲ → Ⅰ → Ⅱ |

問7

下線部(7)に関連して、この会社が、17世紀に拠点を置いた地の名とその地の地図中の位置の組合せとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【35】。



- | | | | | | | | |
|---|------|---|---|---|------|---|---|
| ア | ゴア | — | a | イ | ゴア | — | b |
| ウ | マドラス | — | a | エ | マドラス | — | b |

問8

下線部(8)について述べた文1～4について、正しいものの組合せを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【36】。

- 1 サファヴィー朝と同様に、現在のイランの首都イスファハーンを都とした。
- 2 ロシアとの戦いに敗れ、トルコマンチャーイ条約を締結した。
- 3 経済的な苦境を背景に、バーブ教徒が各地で蜂起した。
- 4 20世紀初めに立憲革命が起きたが、アメリカの介入によって挫折した。

- | | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| ア | 1・3 | イ | 1・4 | ウ | 2・3 | エ | 2・4 |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|

5 [世界史探究]

次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～8)に答えよ。

A (1)1920年代から30年代の時期は、列強の進出をうけていた地域において、様々な政治的運動が高揚した。中国では国際共産主義運動の影響を受けて共産党が結成され、(2)トルコ共和国は、政教分離を進めて近代化を行った。

また、イギリスが進出した地域に形成された自治領は、本国に対する政治的発言力を強めた。次の資料は、1931年にイギリスの議会で可決された、自治領との関係の変化に関する法令の前文の抜粋で (3) 憲章と呼ばれている。

資料

イギリス・(4)・オーストラリア・ニュージーランド・南アフリカ・アイルランド自由国・ニューファンドランドの各政府代表は、1926年および、1930年に (3) で開催された帝国会議の報告書における宣言と決議に合意した。

…(中略)…王位継承や王室の在り方に関連する法を改変する際には、イギリスの議会のみならず、今後は自治領の議会の同意も必要となる。

…(中略)…自治領の要請や同意がない限り、今後、イギリスの議会によって制定される法律は、自治領の法の一部として、いずれの自治領にも適用されない。(後略)…

こうした自治領の状況の変化を経て、第二次世界大戦後には、(5)アジア・アフリカの多くの国も独立を達成することになった。

問1

下線部(1)に関連して、当時のソヴィエト社会主義共和国連邦(ソ連)の動向について述べた文1～4について、正しいものの組合せを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【37】。

- 1 スペイン内戦では、人民戦線政府を支援した。
- 2 一国社会主義論を唱えるスターリンと、世界革命論を主張するトロツキーが対立した。
- 3 アレクサンドル2世が農奴解放令を布告した。
- 4 ゴルバチョフはペレストロイカ(立て直し)を推進した。

ア 1・2 イ 1・4 ウ 2・3 エ 2・4

問2

下線部(2)に関連して、1923年にトルコ共和国の大統領に就任し、文字改革や女性参政権の実施などの近代化政策を推進した人物として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【38】。

ア レザー＝ハーン
ウ アフガーニー

イ ムスタファ＝ケマル(ケマル＝アタテュルク)
エ イブン＝シーナー

問3

空欄 (3) と (4) に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【39】。

ア (3) ウェストミンスター – (4) インド
イ (3) ウェストミンスター – (4) カナダ
ウ (3) バーミンガム – (4) インド
エ (3) バーミンガム – (4) カナダ

問4

下線部(5)に関連して、第二次世界大戦後のアジア・アフリカ諸国の独立や国家建設について述べた文として誤っているものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【40】。

ア ガーナは、エンクルマ(ンクルマ)の指導で独立した。
イ パキスタンが、イスラーム教徒を中心に建国された。
ウ 国共内戦に勝利した毛沢東は、中華人民共和国を樹立した。
エ インドネシアは、ベルギーから独立した。

B 第二次世界大戦後、アメリカ合衆国を中心に、 と呼ばれる国際経済秩序が形成された。この体制のもと、米ドルは国際的な基軸通貨となり、各国通貨とドルの交換は固定相場制がとられた。アメリカは、マーシャル=プランを通じて⁽⁷⁾ヨーロッパの復興を支援し、西欧諸国への影響力を強めた。一方、ソ連をはじめとする東欧諸国はコメコン(経済相互援助会議)を結成した。しかし、1960年代以降⁽⁸⁾アメリカの経済力は衰えはじめ、米ドルの信用も低下した。⁽⁹⁾アラブ諸国を中心とする産油国などが、アメリカや西側先進国の影響力に対抗しようとする動きなども見られた。こうして、1973年には各国が変動相場制へと移行することで、 は崩壊した。

問5

空欄 に入る語句と、この体制のもとで設立された国際的な経済や金融の安定化を図る新たな国際組織の名称の組合せとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【41】。

- | | | | | |
|---|----------------------------------|------------|---|-------------|
| ア | <input type="text" value="(6)"/> | ブレトン=ウッズ体制 | － | 国際通貨基金(IMF) |
| イ | <input type="text" value="(6)"/> | ブレトン=ウッズ体制 | － | 世界貿易機関(WTO) |
| ウ | <input type="text" value="(6)"/> | コロンボ体制 | － | 国際通貨基金(IMF) |
| エ | <input type="text" value="(6)"/> | コロンボ体制 | － | 世界貿易機関(WTO) |

問6

下線部(7)に関連して、この地域の経済統合について述べた文 X・Y の正誤の組合せとして正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【42】。

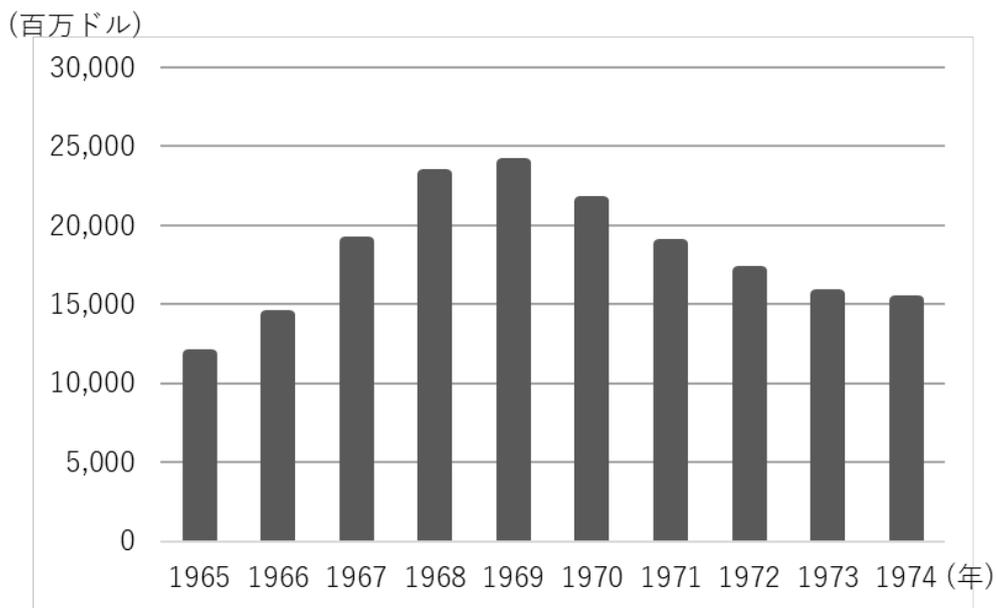
- X イギリスを中心に、ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体(ECSC)が結成された。
 Y マーストリヒト条約が結ばれ、ヨーロッパ連合(EU)が発足した。

- | | | | | | |
|---|-----|-----|---|-----|-----|
| ア | X－正 | Y－正 | イ | X－正 | Y－誤 |
| ウ | X－誤 | Y－正 | エ | X－誤 | Y－誤 |

問 7

下線部(8)に関連して、下のグラフは、1965～74年の10年間におけるアメリカ合衆国の、武器などの軍事物資調達費の変遷を表したグラフである。軍事物資調達費が200億ドルを超えている時期の出来事について述べた文として正しいものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【43】。

グラフ



(アメリカ合衆国予算統計 Budget FY 2022 - Table 3.2 から作成)

- ア マルタ会談で冷戦の終結が宣言された。
- イ ベトナム(パリ)和平協定が結ばれた。
- ウ ベトナム反戦運動が高揚するなか、キング牧師が暗殺された。
- エ アメリカ軍を中心とする多国籍軍が、イラクを攻撃する湾岸戦争が始まった。

問 8

下線部(9)に関連して、20世紀のアラブ地域に関係した次のⅠ～Ⅲの出来事について、古いものから順に正しく配列されたものを、選択肢(ア～エ)のうちから一つ選べ。解答番号は【44】。

- Ⅰ エジプト＝イスラエル平和条約が調印された。
- Ⅱ ユダヤ人国家のイスラエルの建国が宣言された。
- Ⅲ イギリスがバルフォア宣言を発表した。

- ア Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ
- イ Ⅰ → Ⅲ → Ⅱ
- ウ Ⅲ → Ⅰ → Ⅱ
- エ Ⅲ → Ⅱ → Ⅰ